

**令和2年度石川県高等学校新人体育大会ソフトボール競技
第39回全国高等学校ソフトボール選抜大会石川県予選会
兼第39回北信越高等学校新人体育大会ソフトボール選手権大会予選会**

実 施 要 項

- 1 主 催 石川県高等学校体育連盟 石川県教育委員会
- 2 共 催 石川県ソフトボール協会
- 3 後 援 北國新聞社
- 4 主 管 石川県高等学校体育連盟ソフトボール専門部
- 5 期 日 令和2年10月24日（土）、25日（日）
予備日：26日（月）
- 6 会 場 金沢市専光寺ソフトボール場
〒920-0356 金沢市専光寺町レ3番地5 （076）268-7090
- 7 参加者 引率責任者1名、監督1名、選手25名、スコアラー1名とする。
- 8 参加資格
 - (1) 石川県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該学校長が参加出場を認知した者であること。
 - (2) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
また、1～2学年のチーム編成であること。
 - (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) **部員不足（8人以下）チーム同士による合同チームの大会参加を認める。ただし、上位大会の出場権・春季大会のシード権の獲得はできない。**
 - (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
但し、一家転住などの場合で、石川県高体連会長が許可した者はこの限りではない。外国人留学生の参加については、1チーム2名の登録を認める。
 - (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、学校長の承認を必要とする。
 - (7) 定・通制の生徒がこの大会に出場する場合は、定・通制新人大会には出場できない。
 - (8) 参加資格の特例
全国高等学校総合体育大会開催基準要項〔12-（8）〕並びに〔大会参加資格の別途に定める規定〕に準ずる。
 - (9) 生徒減による複数校合同チームでの大会参加は、以下の条件を満たした場合、当該競技の大会要項により認めることがある。
ア 通常の練習が可能な地域での合同チームを原則とする。
イ 当該両校の学校長が参加を認めること。（当該両校の学校長印押印の申込書を提出する）
ウ 専門部・顧問会議での承認を得ること。
エ 上位大会の予選会を兼ねている場合でも、上位大会への出場権はない。
オ 大会参加にはそれぞれの学校の顧問が引率をすること。

カ チーム名は学校連名とする。

キ 合同チームによる大会参加の申込があった場合、専門部より県高体連へ大会前に連絡すること。

(10) 本年度登録完了のチームであること。

- 9 参加料 5,000円
- 10 試合規則 試合は2020年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。全試合3回以降コールドゲーム、サスペンデッドゲームを適用する。
- 11 試合球 ソフトボール協会検定球3号ボールとする。
- 12 試合方法 女子はトーナメント方式、男子は優勝決定戦とする。
- 13 傷害 競技中の傷害については、主催者側で責任を負わない。
(競技会場には救護班を配置し、看護師1名が待機する)
- 14 表彰 女子：1位～3位 男子：1位～2位チームを表彰する。

上位大会出場権は次の通りとする。
男・女子1位—全国選抜大会／北信越新人体育大会へ出場する。
男・女子2位—北信越新人体育大会へ出場する。
- 15 申込方法 別紙の参加申込書に必要事項を記入の上、学校長印押印の参加申込書2部を参加料5,000円を添えて顧問会議の折に提出すること。
- 16 抽選会 令和2年10月 2日(金) 14:00～
- 17 会場 金沢市専光寺ソフトボール場 2階会議室
- 18 新型コロナウイルスの感染対策について
- 参加にあたり、選手の健康チェック、参加同意書の提出を要する。
 - 試合間にベンチの消毒を行う。また、バックネット裏、観客席に手指消毒液を設置する。
 - 観戦上の注意を試合前、3回終了時、試合後に放送で観客に呼びかける。
 - 試合の観戦は部員の家族、教職員、チームスタッフのみとし、健康チェックの提出を要する。
引率責任者が取りまとめて、各コートの回収箱に提出する。
 - 抽選会後に、石川県内の特定の地域に新型コロナウイルスの感染が拡大した場合、無観客試合とする場合がある。